

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 3 月 31 日作成)

小委員会名	サステイナブル都市デザイン検討小委員会		主 査 名：増田幸宏 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (都市環境・都市設備運営委員会)		委員長名：羽山 広文 主 査 名：清田 誠良
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2017 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境配慮型の都市づくりの具体的な方法論を議論する。 ・ 「都市環境デザインフォーラム」を企画し、実施する。 ・ これまでの研究の蓄積を再整理するとともに、新たに取り組むべき課題、具体的な都市デザインに展開可能な指針のあり方等について議論する。 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：増田幸宏 (芝浦工業大学) 幹事：赤川宏幸 (大林組) 委員：吉田聡 (横浜国立大学), 三坂育正 (日本工業大学), 竹林英樹 (神戸大学), 田中貴宏 (広島大学), 宮崎ひろ志 (関西大学), 原英嗣 (国士舘大学), 小柳秀光 (大成建設), 浅輪貴史 (東京工業大学), 田中英紀 (名古屋大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2016 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 「第 5 回都市環境デザインフォーラム： 「東京オリンピックを契機とした都市環境デザインの実践」を開催した。 参加者数 126 名 『同名資料』
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 第 5 回都市環境デザインフォーラムについて、120 名を越える参加者を得て 盛会のうちにシンポジウムを終えることができた。 2. 環境配慮型都市づくりについて、運営委員会や各小委員会の今後の活動に繋 がる有意義な知見を得ることができた。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 委員会への参加や都市環境デザインフォーラムの実施について、委員の負担 も大きいため、小委員会の活動回数を最小限として、なるべく効率よく進めてい る。

2016 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・最終年度評価)

総合評価 (4段階評価)	A	B	C	D
<p>総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<p>都市環境・都市設備運営委員会傘下の各小委員会での活動を本小委員会で統合し、社会に情報発信する役割について議論が出来ていることから、有意義な小委員会活動であると考えている。</p>			

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価 (シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など) に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。